



より良い社会を

2022年4月 スタート

奈良女子大学 生活環境学部

文化情報学科

生活文化学コース

生活情報通信科学コース



描くチカラ。



国立大学法人

奈良女子大学

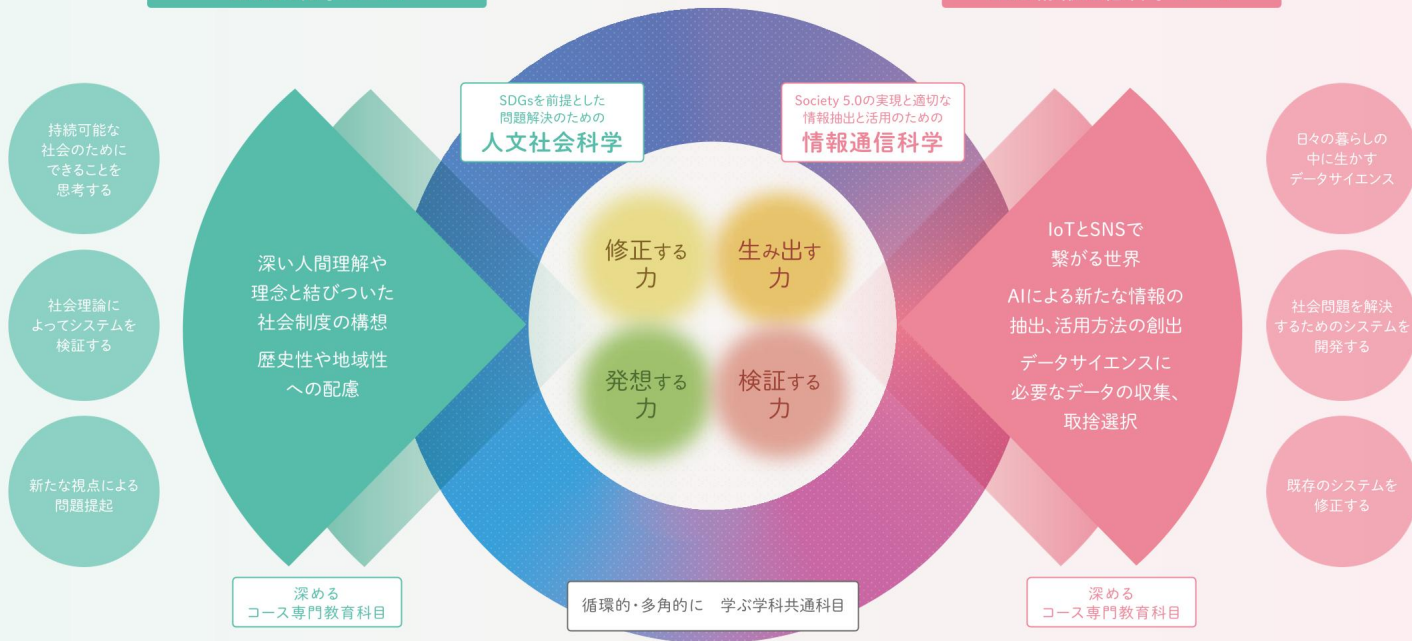
わたしたちの社会がめざす2つの方向性 「社会的課題の解決」と「新たな価値の創出」

近未来の社会においては、IT技術の生活への貢献が期待されるとも
両コースは生活に関わる教育・研究を基盤としつつ、人文社会科学と情報通信技術を文理横断的に活用し、社会

に、誰一人取り残さない持続可能な社会のあり方が求められています。
的課題解決に取り組むとともに、新たな価値を創造する次世代を担う女性人材を育成することを目指しています。

生活文化学コース

生活情報通信科学コース



Sustainable Development Goals

国連2030アジェンダの柱、世界共通の17のゴール

Society 5.0

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する 人間中心の社会



カリキュラムマップ

学部共通 必修1科目2単位 学科共通 必修3科目6単位 選択必修 17科目より11科目 コース専門教育科目 ●生活文化学コース・必修18単位、選択必修24単位 ●生活情報通信科学コース・必修30単位、選択必修16単位

生活文化学コース

生活情報通信科学コース



少人数でのゼミナール



学生同士で学びを深める



図書室



講義の様子

SDGsへの取り組み		学科共通の基盤		Society 5.0の基盤	
後	生活文化学卒業演習II 卒業研究II				卒業研究IV
前	生活文化学卒業演習I 卒業研究I				卒業研究III
後	生活文化学演習	失数学と創造学	情報処理技術特別演習 生活と数理論理学	グラフ理論 卒業研究II	
前	人間関係文化論 外書講読 生活経済学演習 ジェンダー文化論演習 生活文化史演習	社会システム論演習 家族関係論演習 人間関係論演習 インターンシップ実習(生活文化学)	経営データサイエンス	パターン認識 ソーシャルコンピューティング論 オペレーティングシステム論	言語処理系論 卒業研究I
後	視覚文化論演習 消費者法演習 生活経済学 Multicultural Society	ライフスタイルと法 女性生活史 人口と家族の社会学	文化情報学演習 ソーシャルリサーチ論 ジェンダー理論	計算機実験II 計算機アーキテクチャ論	ヒューマンインターフェース概論 生活と人工知能 計算機ネットワーク
前	生活経営学 経済原論I 経済原論II 視覚文化論	社会システム論 医療社会文化史 服飾とジェンダー 社会統計学	ジェンダー文化論 食と農の経済学 人間関係文化論 消費者法 家族関係論	情報社会学 情報と職業	プログラミング言語II ソフトウェア工学 生活と情報理論 論理回路論 計算機実験I
後	住生活文化論 食生活文化論 消費経済分析論	生活文化学の方法 生活文化学入門	生活環境学原論 生活の情報管理とシステム	応用数学II 生活と統計学	アルゴリズムとデータ構造 情報処理技術II データベース論 データベース演習 離散数学
前	経済政策 家族援助法	社会事業史	文化情報学概論 生活と情報倫理 応用数学I 生活文化と人工知能	情報処理技術I プログラミング言語I プログラミング言語演習	情報処理技術者試験に準拠 プログラミング特別演習I-III



プログラム開発



基礎・応用技術に基づく講義



少人数からなる講義



情報処理技術者試験に準拠

より良い未来へつながる2コース

生活文化学コース

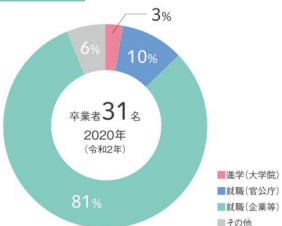
取得できる資格

中学校教諭一種免許状(家庭) 高等学校教諭一種免許状(家庭)
学校図書館司書教諭 学習員 社会福祉士(任用資格)

日常の探究を通して 世界を変える

暮らしを成り立たせている衣食住と、人間的な生活を可能にしている文化や社会を知的に探究します。人の生活を縦横に広げて歴史を遡り、また地球規模と比較すると、現在の私たちの生活がこれまでとは違った輝きを見せるかもしれません。生活をまるごと知的に探究するのが生活文化学コースです。

卒業後の進路状況



主な進学・就職先

進学(大学院)	京都大学大学院、奈良女子大学大学院 ①奈良女子大学大学院には6年一貫教育プログラムに基づく特別選抜制度があります。
就職(官公庁)	奈良県、奈良市、海上自衛隊、東通町(愛知県)、兵庫県
就職(企業等)	(株)インソース、(株)NTTデータMSE、(株)カインズ、加納太建屋(株)、京都清水エデュテックス(株)、近畿運輸(株)、(株)近鉄百貨店、(株)これから、佐藤工業(株)、(株)SCRAM、株式会社イカル(株)、セコム(株)、全国健康保険協会、大日本住友製菓(株)、(株)富山第一銀行、日通・NPOジステクス(株)、(株)パソナグループ、パソナクラウドシステムズ(株)、フジ住宅(株)、富士通(株)、(株)フセラシ、フンセン(株)、(株)BEARTAIL、(株)ユニフィット

生活情報通信科学コース

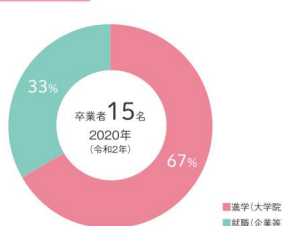
取得できる資格

高等学校教諭一種免許状(情報)
学校図書館司書教諭 学習員 社会福祉士(任用資格)

社会生活を支援する ライフコンピューティング

人々の生活をサポートするICTを対象としたライフコンピューティングという切り口から、機械学習、深層学習、バーチャリアリティ、AIなどの応用技術、コンピュータシステムの開発・研究を行います。カリキュラムは経済産業省の情報技術者試験(基本・応用)に準拠し、受験を積極的に支援しています。

卒業後の進路状況



教員一覧

松本 尚	教授	コンピュータアーキテクチャ/並列分散処理/オペレーティングシステム
城 和貴	教授	人工知能/タスク認識/バーチャリアリティ/スマートヘルスケア
橋 浩晴	准教授	距離空間および位相空間における計算可能構造の研究
新出 尚之	准教授	論理的推論に基づく合理的エージェント・実世界エージェントの構築に関する研究
高田 雅美	講師	アプリケーション開発の基礎と新たなアルゴリズムに関する研究

主な進学・就職先

進学(大学院)	奈良女子大学大学院 ①奈良女子大学大学院には6年一貫教育プログラムに基づく特別選抜制度があります。
修士就職先	【奈良女子大学大学院人間文化総合科学研究科情報環境学専攻生活情報通信科学コース】 日立製作所、富士通研究所、三菱電機、凸版印刷、ダイワ工業、富士通ソフトウェアテクノロジーズ、ヤフー、日本HP、アルカディア、コネクテッド、ロス
学士就職先	富士通、三菱電機、NTT西日本、南都銀行、警研所(研究所)、伊藤忠テクノソリューションズ、JRE東日本、ヤマハ発動機、朝日新聞社、PFU、日本HP、JR東海情報システム、日本ユニシス、パソナックインフォメーションシステムズ、NRIネットコム、SCSKサービスウェア、富士ソフト、両儀システムズ、トランスコスモスなど



VOICE

興味を探る 追求できる環境

私がこの学科に入って一番良かったと思うことは、自分が興味のあることを見つけ、研究できていることです。私は高校生の頃から自分が興味があるのが分かります。大学で何を学ぶのか決まってきました。そんな私は幅広く生活に関わることを学べる生活文化という学問分野がとてとても合っていました。この学科では生活文化の専門領域が様々で、法律、ジェンダー、文化、経済、歴史など幅広く学べます。授業やゼミの自分の興味によって選択し受け受けることができるので、興味をどこまで追求できると思います。私は実際に授業を通してジェンダーと世界史に興味を持ったので、現在ゼミで研究しています。ゼミでは少人数制ということもあり、メンバーと議論しながら意見を深められるので視野とアイデアが育ち、成長を感じています。多角的な視点から生活を入観してみたい方、自分が何に興味があるかまだ分からない方、ゼミ一環に幅広く学びの中で、自分の興味を追求してみませんか。興味を探る・追求できる環境のご紹介です。

VOICE

仲間と知識を深め 研究に挑戦できる場所

私もほとんど情報通信の分野に漠然とした興味があり、このコースへ進学しました。授業を通して、AIやIoTなどの最先端の技術や、ソフトウェアとハードウェア両方の専門領域に関する幅広い知識を深めることができました。勿論、専門分野に対する知識を学ぶだけでなく、チームでプログラミングやプロシミュレーション等課題に取り組む授業も多岐多岐あります。私はプログラミングに少し初心者だったので、最初の頃はついていくのが必死でした。でも、友人に課題について議論し、コースの先生方に質問するうちに、現在プログラミングスキルだけでなく、チームワークやプレゼンテーション、目的の課題に対する取り組み方も身に付けることができ、一年次生の時比べてとても成長することができたと実感しています。様々な授業を経験したことで、自分がやりたいことを見つけられることも、現在は情報ネットワークに関する研究に取り組んでいます。毎日の授業の仲間と互いに支え合ったり、研究室に向って自分の知識を深め、広い視点を持ってチャレンジすることができ日々楽しんでいます。皆さんも、ここがの社会を最も最先端の技術仲間と共に学び、やりたことを見つけ挑戦してください。



OG Message



生活情報学専攻
生活文化学科卒業
内閣府勤務

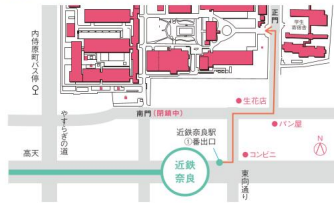
内閣府男女共同参画局で、国際会議を担当したのち、現在は防災分野におけるジェンダー主流化を担当しています。入府1年目のとき、ナリで開かれた国際会議に参加しました。各国の外交官は、女性も男性もジェンダー平等のことをよく考えており、さらに、普通論議ができました。防災分野では、自治体やジェンダー視点からの災害対応を行うためのガイドラインを作成したり、令和2年7月豪雨の防災大臣視察に随行し、ジェンダー視点で被災地のニーズを読み取り、支援につなげたりしました。ジェンダー論はもともと、法律の知識、社会調査の方法、少人数の演習で鍛えられた経験など、奈良で得た力によるもので使われないはずがありません。ジェンダー平等は国際社会で共有されている規範です。SDGsにもつながります。CoEdだけでなく、本文において「ジェンダー平等との実現や女性・学生のエンパワーメントは、すべての目標にターゲットを絞る進路に加えて活況に重要な要素となるものである。」とされています。男女共同参画社会の実現のためには、今世代の課題に加えて、これからの社会を作っていく若者の力が重要です。後輩の皆さんには、生活文化学コースで様々なことを吸収し、奈良から世界へ大きく羽ばたいてほしいと思います。



入府前の研究科
生活情報学専攻生活文化学科卒業
富士通(株)富士通研究所勤務

富士通株式会社の富士通研究所の部署で企業研究員として働いています。入社一年目から、自分で研究テーマを考えるところから研究に取り組みしています。コロナ禍による全社リモートワークが基本となった環境で初の新入社員だったので、リモートワークで社員同士が協力して働くためにどうすればよいかを考えて、技術で解決する方法を探り、自身の研究テーマにしました。研究成果を学会で発表したり、特許を取得することで将来の会社の製品開発につながることを企業研究員の仕事です。この仕事は自分自身の発想で社会課題を解決することができるので、新しい価値を生み出すことができると感じられるので、意欲的に取り組むことができます。奈良女子大学の研究では、先生方との仲間たちによってたくさん助けられ、在学中に国際学会に出ることもありました。今はその経験や研究を通して、一人前の研究員になって世の中に新しい価値を生み出したい、日々勉強を続けています。情報学の分野は毎日のように新しい技術が生み出されます。技術の進歩に追いつき、新しい技術を先駆者を得るためには、まず学ぶことが大事です。生活情報通信科学コースで幅広く学び、皆さんの自由な発想で世の中をより良くする技術を生み出してほしいと思います。

近鉄「奈良駅」からのアクセス



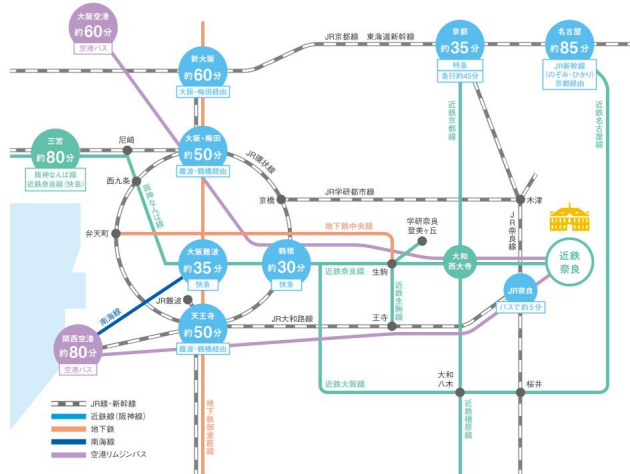
近鉄奈良駅から
徒歩約

5分

奈良女子大学 アクセスマップ
〒630-8506 奈良市北鳥屋西町
<http://www.nara-wu.ac.jp/>
<http://nbi/access/map/index.html>



近畿圏内路線図



国立大学法人
奈良女子大学

生活環境学部 文化情報学科

〒630-8506 奈良市北鳥屋西町
TEL:0742-20-3498
<https://www.nara-wu.ac.jp/life/ccs/>

